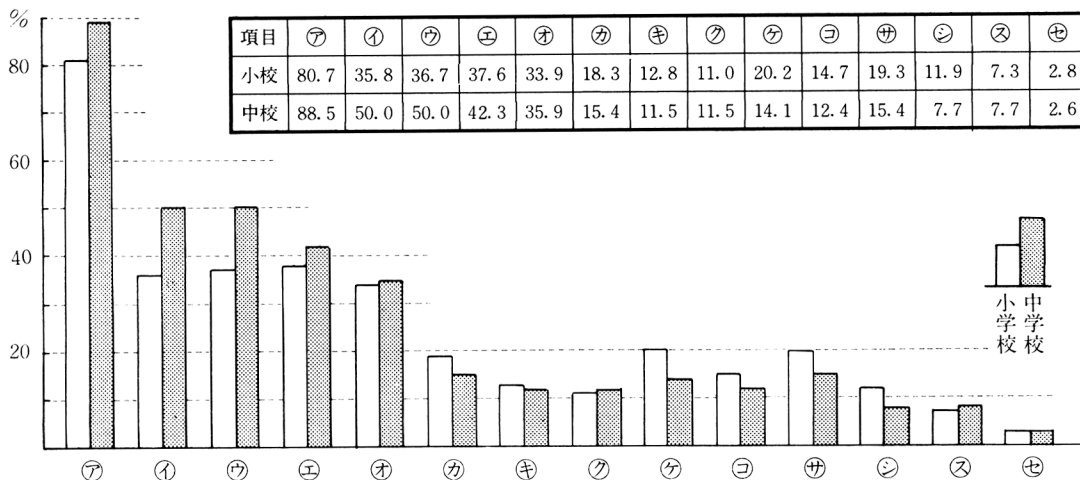


第3表 研修推進上の問題点（規模別）

数値 %

問題点	種別・規模		小 学 校				中 学 校			
	1～6	7～17	18～	計	1～6	7～12	13～	計		
㉞ 研修時間	26.5	20.6	23.6	23.5	23.9	25.2	23.6	24.2		
㉟ 研修意欲	9.4	13.0	8.7	10.4	17.0	9.9	14.6	13.7		
㊱ 共通理解	8.5	11.5	11.8	10.7	7.0	13.2	17.9	13.7		
㊲ 研修方法	9.4	11.5	11.8	10.9	17.0	8.8	10.6	11.6		
㊳ 個人研修と共同研修の関連	7.7	11.5	11.0	10.1	12.7	8.8	8.9	9.8		
㊴ 分担・協業のあり方	6.8	5.3	3.9	5.3	1.4	5.5	4.9	4.2		
㊵ 研修組織	2.6	3.0	5.5	3.7	0	5.5	3.3	3.2		
㊶ 人間関係	3.4	3.8	2.4	3.2	1.4	5.5	2.4	3.2		
㊷ 研修内容	6.8	4.6	6.3	5.9	7.0	4.4	1.6	3.9		
㊸ テーマの設定	3.4	5.3	3.9	4.3	1.4	3.3	4.9	3.5		
㊹ 研修推進者	9.4	5.3	2.4	5.6	5.6	4.4	3.3	4.2		
㊺ 指導者	4.3	0.8	5.5	3.5	1.4	3.3	1.6	2.1		
㊻ 施設・設備	0.9	3.0	2.4	2.1	1.4	2.2	2.4	2.1		
㊼ その他	0.9	0.8	0.8	0.8	2.8	0	0	0.6		

図1 問題別選択学校数の割合



第3表では不満足の内容を研修上の問題点という角度でみたものである。

研修推進上の問題点と思われるものを14項目の中から4つ以内で回答を求めた結果が第3表である。これによるとその主な指摘点は、「㉞研修時間

の不足」で小学校が23.5%、中学校で24.2%を示し最も高く、ついで「㉟研修意欲の不足」「㊱共通理解の不足」「㊲研修方法がよくない」「㊳共同研修と個人研修の関連がとれていない」などがあげられている。これらは数的な順位は違ってい